



## ①目的

- ・DLA <はじめの一歩> を実施する目的は、挨拶や子ども自身のことに関わる「導入会話」と55問の基礎語彙からなる「語彙力チェック」を通して、日本語の基礎的な会話力を捉えることです。
- ・また、子どもの生活環境や言語環境をよりよく知ることを目的としています。
- ・さらに、子どもとDLA実施者との間の信頼関係を築き、子どもがDLAに前向きに取り組める雰囲気作りをねらいとしています。
- ・つまり、DLA <はじめの一歩> は、この後、DLAを進めるにあたって参考になる情報を得るために導入として実施するものです。ですので、DLA <はじめの一歩> の結果だけをみて子どもの日本語の力を評価してはいけません。
- ・日本語の基礎的な会話力が習得途上の子どもに対しては、年齢に伴うことばの発達状況をきちんと把握するために、日本語と母語の両言語での実施をお勧めします。

## ②対象

- ・日本語でやっと最低限の受け答えができる子どもから流暢に話せる子どもまで複数言語環境で育つ幅広いレベルの子どもを対象とします。
- ・日頃のやりとりや観察を通して、会話力や語彙力を把握している子どもや、DLAを既に実施したことがある子どもに対しては、DLA <はじめの一歩> を実施しなくてもかまいません。

## ③構成

- ・初対面の挨拶や子ども自身のことに関わる「導入会話」と、55問の名詞・動詞・形容詞の基礎語彙からなる「語彙力チェック」で構成されています。
- ・「語彙力チェック」の名詞は、体の一部や食べ物、動植物、学校にある物など、子どもが日常生活で聞いたり、使用したりする語彙です。「目」と「まつげ」、「口」と「唇」のように子どもにとっての高頻度・低頻度の語彙や、「牛」と「角」、「木」「葉」「枝」のように、全体（高頻度）と部分（低頻度）の語彙などが配列されています。動詞や形容詞も学校生活や家庭で子どもが触れる語彙が使われています。

## ④実施手順

## 事前準備

- ・評価キット「1. DLA <はじめの一歩> 語彙カード」(pp. 236-242) を切り取ってカード状にし、番号順にしてリングでとめたり、タブレットにデータを取り込むなどして、一枚ずつ提示できるようにします。
- ・語彙カードをテンポよくめくることができるよう練習しておきます。「DLAワンポイントレッスン」の動画を試聴し、実施者の態度やテンポを参考にしてください。
- ・DLA <はじめの一歩> の実践ガイド (pp. 14-15)、一枚ずつ提示できるように準備したDLA <はじめの一歩> 語彙カード、録音または録画機器、メモ用紙を手元に用意します。

## 座り方

- 子どもの正面に向き合わずに、机の角を挟んで座ります。そうすることで、子どもとカードや空間を共有し、威圧感の軽減につながります。

## 対話の実施

- 正確な評価・記録のために準備した録音・録画機器の状態を確かめ、スイッチを入れてから対話を開始します。
- DLA 〈はじめの一歩〉の実践ガイド (pp. 14-15) に沿って、「導入会話」、「語彙力チェック」の順で実施します。
- DLA 〈はじめの一歩〉の実施を試みたものの基礎的な会話力が十分に身についておらず、継続が難しいと判断した場合は、「導入会話」の途中であっても「語彙力チェック」の途中であってもすぐに終了します。

### ⑤実施上の留意点

#### 流れを重視する

- DLA 〈はじめの一歩〉にかかる時間は5分程度です。子どものレベルに合わせて実施者の発話を調整する必要はありますが、できる限り自然な速さでテンポよく、対話を進めます。
- 普段から接している子どもで、冒頭の「初対面のあいさつ」(自己紹介) が不要な場合は、実施しなくてもかまいません。
- 子どもが質問がわからない場合は、ゆっくり繰り返します。それでもわからなければ、短い、易しい言い方に変えてもいいです。しかし、説明を加えたりしないでください。流れを止めずに次に行きましょう。
- 「語彙力チェック」で、子どもが答えに詰まったり間違えたりしても正解を教えたり、訂正したり、途中で子どもの発話を遮ったりせず、さっと次のカードへ移ります。ただし、子どもが答えを教えてほしいという態度を示した場合は、教えてもかまいません。
- 子どもが考えていたり、応答するのに時間がかかっているときは、焦らせらず、しっかり待ちましょう。

#### 雰囲気作り

- 流暢に話す子どもであっても、大人との一対一の対話では緊張したり、拒否反応を示したりすることも考えられます。和やかな雰囲気作りを心がけましょう。テストとして実施するのではなく、子どもとの対話を楽しむつもりで臨んでください。
- 子どもの応答に対して、相づちを打ったり、うなずいたりして反応します。
- 実施者にとってもDLA 〈はじめの一歩〉はウォームアップとしても大切な活動になります。子どもから発話を引きだそうという意識をもって対応してください。教師(指導者)ではなくファシリテーター(引き出し役)の役割を担うことが大切です。

#### 対話中は採点しない

- 子どもの面前で採点や評価をしないでください。またDLA 〈はじめの一歩〉の後に〈聞く・話す〉や〈読む〉を続けて実施するので、すべての過程が終了してから評価を行います。
- 正確な評価・記録のために、録音もしくは録画をしましょう。

#### ほめて終わる

- どんなレベルであっても、最後に「たくさん話せましたね」などと声をかけ、日本語を「話した」ということを前向きに高く評価して終わってください。

## ⑥次に進めるためのヒント

- ・「導入会話」と「語彙力チェック」が、おおむね70～80%以上できると判断した場合は、次へ進むことが可能です。20～30%以下であったら、次へ進まずに終了します。その中間で判断に迷う場合は、少し先へ進んでみて判断しましょう。
- ・日本語の習得度によっては、DLA〈はじめの一歩〉を途中で終了してもかまいません。ほとんど日本語が出てこなかった場合は、母語で実施するのが望ましいです。ある程度日本語で話せたとしても、子どもが母語でも言いたいという気持ちを抱えている場合があるので、状況を確認しつつ、母語での実施を検討してください。
- ・本冊子の第3章に8言語（ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、スペイン語、英語、ネパール語、ロシア語）の多言語DLAの実施方法を掲載しています。子どもの母語でのDLAが実施できる人がいる場合は、必要に応じて、積極的に多言語DLAを活用してください。
- ・母語ができる実施者がいない場合でも、「母語でも言ってみたいですか」などと声かけをしながら、「語彙力チェック」だけを実施し、録音したものを後で母語ができる人に確認してもらうこともできるでしょう。

## ⑦評価のタイミングと方法

- ・DLA〈はじめの一歩〉の評価は、続けて実施する〈聞く・話す〉または〈読む〉が終了した時点でまとめて行います。
- ・録音・録画した内容を確認しながら、DLA〈はじめの一歩〉評価メモ（pp. 16-17）を使用して、どの程度達成したかをメモします。
- ・「語彙力チェック」の評価には、「語彙力チェック正誤表」（p. 18）を参照してください。
- ・日常の観察や、DLA〈聞く・話す〉、〈読む〉の結果と共に、「ことばの力のものさし」の記述文に照らして、包括的・多角的な観点から評価します。

## 導入会話

### ①初対面のあいさつ：



こんにちは。私は、(自己紹介) です。

### ②説明：これからすることを子どものやる気が増すように楽しく説明する。



これから、○○さんが日本語でどのくらいお話ができるか知りたいです。  
わからることは何でも話してください。わからないときは、「わかりません」と言ってください。  
いいですか。

### ③質問：

- ・次の順番で質問を進める。



- ① 名前を教えてください／名前は何ですか。
- ② 何年生ですか。
- ③ 何歳ですか／いくつですか。
- ④ 誕生日はいつですか。
- ⑤ お兄さん／お姉さん（弟・妹）がいますか。

- ・⑤は、知っている語彙レベルを確認したい場合、最初に「兄弟がいますか」と質問し、わからなければ「お兄さん／お姉さん（弟・妹）がいますか」に変更してもよい。また、個々の子どもの家族構成や状況に応じて柔軟に質問を変更してもよい。



- ⑥ 友達がいますか。
- ⑦ 友達の名前を教えてください。
- ⑧ 友達と何（どんなこと）をして遊びますか。

- ・対話タスクの⑦「友達を誘う」で必要となるので、しっかり友達の名前を聞きとておく（メモしてもよい）。



- ⑨ 学校は楽しいですか／好きですか。
- ⑩ どうしてですか／何が楽しいですか。

- ・⑩は、低年齢児にとって、「何が」より「どうして」の質問のほうが難しい場合があるので、子どもの状況に応じて柔軟に質問を選択する。



- ⑪ 日本の学校で好きなことは何ですか。
- ⑫ 日本の学校で嫌いなことは何ですか。

- ・⑪⑫の後に、個々の子どもに応じた質問を加えてもよい。



- ⑬ 家で○○語を話しますか。
- ⑭ お母さん（お父さん）から○○さんには何語で話しますか。  
○○さんからお母さん（お父さん）には何語で話しますか。

- ・保護者が○○語を話しても、本人は聞くだけというケース多いため、家庭での言語使用について丁寧に質問する。また、家族構成については、特に配慮しながら質問する。



- ⑮ ○○語が読めますか。  
○○語が書けますか。

- ・母語の読む力、書く力を習得しているかを確認する。追加で、どの程度読めるか、書けるか、レベルを確かめる質問をしてもよい。

## 語彙力チェック

### ① 〈語彙カードが名詞の場合〉 (1~42)



これは何ですか。そう、目ですね。では、私が「1」といたら「目」と言ってください。「2」と言つたらこれ（指で2の絵を指しながら）を言ってください。分からぬときは「わかりません」と言ってください。いいですか。では「1」。

### ② 〈語彙カードが動詞の場合〉 (43~50)

- カード43番（泳ぐ）まで来たら、次のように言う。



何をしますか／何をしていますか。

- 43 「プール」と答えたたら「プールで？」、44 「勉強」と答えたたら「字を？」、45 「歯磨き」と答えたたら「歯を？」と、動詞で答えやすいように追加質問する。

### ③ 〈語彙カードが形容詞の場合〉 (51~55)

- カード51番（短い）まで来たら、次のように言う。



どんなスカートですか。

- 「どんな」の意味がわからない場合は、次のように質問する。



これは「長い」ですね。では、これ（「短い」ほうの絵を指して）は？

## 次に進みましょう…

### ●導入会話・語彙力チェックでの達成率が20~30%程度の場合は、ここで終了してもよい。



これで終わりです。どうもありがとうございました。

- 導入会話・語彙力チェックを通してほとんど日本語が出てこなかった場合は、子どもに達成感を持たせるためにも、母語で実施するのが望ましい。ある程度日本語で話せたとしても、子どもが「母語でも言いたい」という気持ちを抱えている場合があるので、状況を確認しつつ、実施を検討するとよい。
- 母語ができる実施者がいない場合は「○○語で言ってみたいですか」などと子どもに確認をし、「語彙力チェック」だけを答えてもらい、録音したものを後で母語ができる人に確認してもらうなどの方法がある。
- どのような場合であっても「できたこと」を認めて、子どもが達成感を得て終わる様に心がける。

### ●導入会話・語彙力チェックで半分以上やりとりができた場合は、ここで終了せずに、続けてDLA〈聞く・話す〉に進む。

# ＼評価メモ／

## 導入会話

年 月 日

名前

学年(年齢)

年生(才)

実施者の発話	意味が通じる返答ができた	備考
① 「名前を教えてください／名前は何ですか」	<input type="checkbox"/>	
② 「何年生ですか」	<input type="checkbox"/>	
③ 「何歳ですか／いくつですか」	<input type="checkbox"/>	
④ 「誕生日はいつですか」	<input type="checkbox"/>	
⑤ 「お兄さん／お姉さん（弟・妹）がいますか」	<input type="checkbox"/>	
⑥ 「友だちがいますか」	<input type="checkbox"/>	
⑦ 「友だちの名前を教えてください」	<input type="checkbox"/>	
⑧ 「友だちと何（どんなこと）をして遊びますか」	<input type="checkbox"/>	
⑨ 「学校は楽しいですか／好きですか」	<input type="checkbox"/>	
⑩ 「どうしてですか／何が楽しいですか」	<input type="checkbox"/>	
⑪ 「日本の学校で好きなことは何ですか」	<input type="checkbox"/>	
⑫ 「日本の学校で嫌いなことは何ですか」	<input type="checkbox"/>	
⑬ 「家で○○語を話しますか」	<input type="checkbox"/>	
⑭ 「お母さん（お父さん）から○○さんには何語で話しますか」「○○さんからお母さん（お父さん）には何語で話しますか」	<input type="checkbox"/>	
⑮ 「○○語が読めますか」「○○語が書けますか」	<input type="checkbox"/>	
意味が通じる返答の数／質問数	／15	
達成率	⇒	%

# 語彙力チェック

年 月 日

名前

学年(年齢)

年生( 才)

番号	語彙	正	誤	備考欄	番号	語彙	正	誤	備考欄
1	目	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		30	机	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	まつげ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		31	引き出し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	口	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		32	黒板	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	唇	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		33	黒板消し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	手	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		34	地図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	親指	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		35	はさみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7	爪	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		36	ノート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	鼻	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		37	運転手	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	ぶどう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		38	医者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10	卵	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		39	消防士	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11	海老	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		40	バス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
12	牛乳・ミルク	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		41	飛行機	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
13	牛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		42	翼	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
14	(牛の)角	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		43	泳いでいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
15	(犬の)しっぽ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		44	字を書いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
16	鶏	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		45	歯を磨いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
17	馬	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		46	着る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
18	象	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		47	起きる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
19	ねずみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		48	座る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
20	(ねこの)ひげ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		49	掃除する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
21	木	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		50	怒る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
22	葉	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		51	短い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
23	枝	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		52	細い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
24	扇風機	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		53	軽い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
25	電話	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		54	寒い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
26	ドア	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		55	背が高い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
27	屋根	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		集計		正答数 (率)		/55 ( %)
28	階段	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
29	窓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						

## 語彙力チェック正誤表

No.	カテゴリー	正解	許容範囲	誤用例
1	I 体の一部	目		
2		まつげ		まゆげ
3		口		
4		唇		
5		手	手の平	
6		親指	指、指先、おとうさん指	
7		爪		
8		鼻		
9	II 食べ物	ぶどう		
10		卵	にわとりのたまご	
11		海老	ざりがに、伊勢えび	
12		牛乳	ミルク	
13	III 動植物	牛		
14		(牛の)角		牛
15		(犬の)しっぽ		犬
16		鶏		
17		馬		
18		象	ぞうさん	
19		ねずみ	ハムスター	
20		(ねこの)ひげ		ねこのけ
21		木		
22		葉		
23		枝	木の枝	木のぼう
24	IV 機器	扇風機	ファン	
25		電話	携帯、携帯電話、スマートフォン、スマフォ	
26	V 家の一部	ドア	戸、扉	もん
27		屋根	かわら	家、家の頭、家の上
28		階段		ろうか
29		窓		
30	VI 学校にある物	机	テーブル、デスク	
31		引き出し		机の中
32		黒板		教室
33		黒板消し		消しゴム
34		地図	世界、地球	
35		はさみ		
36		ノート	教科書、本	
37	VII 職業	運転手	運転する人	
38		医者	お医者さん、病院の先生	
39		消防士	消防車の人、消防隊員	消防署
40	VIII 乗り物	バス		車
41		飛行機	航空機、ジェット（機）、ジャンボ（機）	
42		翼	飛行機の羽	
43	IX 学校生活の動作	泳いでいる	泳ぐ、水泳、クロール	
44		字を書いている	書く、字を書く、勉強する、宿題をする	えんぴつ、絵をかく
45	X 日常生活の動作	歯を磨いている	歯を磨く、歯磨き	歯ブラシ
46		着る	着ています、服を着ている、着替え、服を着替えてる	
47		起きる	起きます、起きてる、起きた、起きて	寝ていない
48		座る	座ります、座ってる、いすに座る、座って	
49	XI 仕事の動作	掃除する	きれいにする、清掃、掃除	
50	XII 感情の動作	怒る	怒っている、怒った、機嫌が悪い	悪い、こわい
51	XIII 形容	短い		スカート、長くない
52		細い		棒、太くない
53		軽い		かばん、茶色、バッグ、重くない
54		寒い		
55		背が高い	背が大きい	大人